2024年3月　4日　第２５号

２０２３～２０２４年度
小倉中央ロータリークラブ週報

世界に希望を生み出そう

例会日　月曜日　12:30～13:30
例会場　リーガロイヤルホテル小倉
事務所　小倉北区堺町1-2-16-3F
TEL　093－531－4015
FAX　093－531－1022

第１３３０回　例会　　3月　4日(月)

本日の卓話　「子どもの安全で安心な未来を創るために私たちができること」
㈱　ネクストライフ　代表取締役　坂本　一成　氏

会長の時間（２月２６日　１３２９回　例会記録）　梶原会長

2022年2月24日にロシアによるウクライナ侵攻が始まって、三年目に突入しました。そもそも何故この戦争が始まったのでしょうか。

今を遡る事9世紀、現在のウクライナとロシアの国境を跨ぐように「キエフ・ルーシ（キエフ大公国）」と言うスラブ系民族を中心とした国がありました。キエフ（キーウ）は今でもウクライナの首都として名前が残っていますし、ルーシはロシアの事です。つまりこの2国は、ルーツを同じくしていて、言葉もなんとなく相手が何を言っているか分かるほど近い関係、言わば家族のような国だった訳です。

建国から250年経った頃から徐々に小さな国に分裂し始め、1223年から始まったモンゴル帝国の侵攻により崩壊してしまいます。ウクライナとロシアはこの分裂した国々から生まれる事になります。その後の歴史は対照的な物になりました。後にロシアとなる国は周りの国々を吸収し、自力でモンゴルを退け、ヨーロッパの大国へと成長します。一方ウクライナはあらゆる国や民族が交わる場所に位置していた為、数々の争いに巻き込まれる事が多く、なかなか安定した独立を維持できませんでした。実に約500年間も様々な国に支配され、18世紀に大国と成っていたロシアに支配されます。ロシアはウクライナを一地方と位置付け、ウクライナ語の禁止やロシアの法律を導入など、徹底したロシア化を図ります。1917年にロシアで10月革命が起こり、新政府の下レーニンが新しい国を建国しようとしていた時、その主張が受け入れられないとして、ウクライナは独立を宣言します。これがきっかけとなりウクライナは戦争状態に入ります。しかし単なる戦争ではありませんでした。ロシアの革命が自国へと広がる事を恐れた国、どさくさに紛れてウクライナを手に入れようとする国、10月革命に負けた古い政府の残党などなど多数の国や組織が介入し、無秩序な紛争となりました。結果ロシア新政府が勝利し、ウクライナにはロシア主導の政府が誕生しましたが、ロシアに敗北した他の国にも同じような政府が誕生し、それをロシアが束ねて一つの国を作り上げました。ソビエト社会主義共和国連邦の誕生です。その後もウクライナは豊かな農作物があるにもかかわらず、大飢饉が起こるほどロシアに搾取され、第二次世界大戦ではドイツ軍とロシアの激しい戦闘に挟まれ、略奪・破壊・虐殺が相次ぎました。

第二世界対説が終わった後、西側はNATOを結成、冷戦が始まります。ソ連は社会主義のシステムが徐々に行き詰まり、1985年にゴルバチョフによってペレストロイカ（改革）が提唱され、ロシアの属国に自由が与えられましたが、自由を求める流れはソ連の思惑を遙かに超えて加速し、ついに1991年にソ連が崩壊します。そしてウクライナを含む東ヨーロッパの国々も完全な独立を果たします。ところがその後、自国の安全保障に不安を抱いた元ソ連の国々がNATOに加盟していきます。西側との緩衝地帯を失ったロシアにとって、ウクライナとベラルーシとモルドバが最後の砦となりました。そのウクライナが2008年にNATOに加盟する動きを見せNATOも将来的に加盟を認める事を約束しました。これが2014年のクリミア侵攻へと繋がり、この度の戦争へと発展しました。

こういった歴史的背景から、ロシア人の大半はウクライナを自分の領土だと思っていますし、ソ連時代からKGBで働き、今や東ヨーロッパのリーダーであると自負するプーチンにとっては顔に泥を塗られた思いでしょう。

ウクライナにしてみれば、ルーツが同じ家族だと言いながら、何百年も自分たちを虐げてきたロシアは信用に値せず、やっと手に入れた独立と自由を手放す訳にはいきません。

世界はこの戦争を、どう解決するのでしょうか。

出席報告　２月２１日

在籍会員数	４２名
義務出席者	４０名
ゲスト	５名
ビジター	０名
本日出席数	３６名
本日出席率	90.00%
前々回修正出席率	97.62%

次回（３月１１日）の例会は、オープン例会

サンキュードラッグ㈱
代表取締役　平野　健二氏

3月のお誕生日

１５日　安部　髙子会員
２０日　光應　知廣会員
３０日　安木　功会員

今月の主な予定

4日(月)　定例理事会
9･10日　会長エレクト研修セミナー
11日(月)　親睦活動委員会
18日(月)　新会員オリエンテーション
21日(木)　二水会

幹事報告　　森本幹事

・本日入会の村里　淳会員の所属委員会は、親睦活動委員会です。

◆◆◆　新 会 員 紹 介　◆◆◆

氏　名　　村里（むらさと）　淳（じゅん）さん

職業分類　商事弁護士
事業所　　思永法律事務所
役　職　　弁護士
推薦者　　森本会員　渡邊会員

ニコニコ献金報告

累計　４６３，７５０円

梶原・森本・野村会員―村里さん、入会おめでとうございます。
素晴らしいロータリーライフを一緒に楽しみましょう!!
筑前様、本日は、卓話をお引き受け頂き、ありがとうございます。楽しみにしています。

狩野会員―九州プロレス　筑前りょう太様、本日は卓話、よろしくお願いします。

光應会員―孫が 10 人になりました。

長戸会員―3/18 が出産予定日でしたが、早々と 2/19 誕生しました。初孫です。めでたい!!

河野会員―北九州マラソンの応援をありがとうございます。
25 キロまでは、絶好調、しかし好事魔多し、応援のお姉さんに目を奪われた瞬間、靴が知面に引っかかり顔から地面に叩きつけられアウト！皆様の声援を受け、30 キロまで頑張ってみましたが、血は止まらず、傷口が疼き、U ターンしてゴールまでの 9 キロをとぼとぼ歩いて帰りました。来年は、まっすぐ前を向いて走ります。

梶原会員―先週の合同例会は、お葬式が重なり、出席できませんでした。出席された会員の皆様、ありがとうございました

村口会員―すみません、早退します。

野村会員―鍋島さん、代役ありがとうございました。

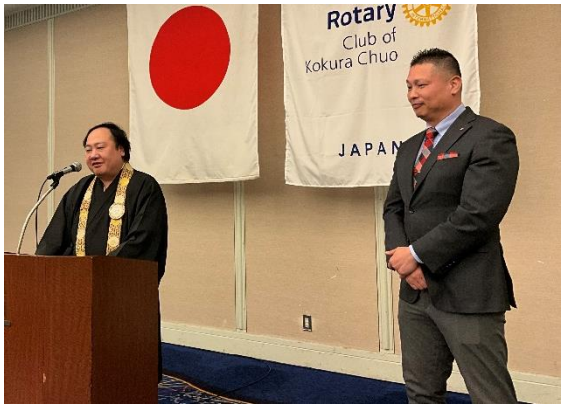
合計　　３５，０００円

祝お誕生日祝い―村里　淳会員

卓話の時間

「九州ば元気にするバイ！」
NPO 法人　九州プロレス　　筑前　りょう太氏

世界初の NPO のプロレス団体として「九州ば元気にするバイ！」を理念に、プロレスを通した他に類を見ない様々なまちおこし活動や青少年健全育成活動に取り組む当法人の活動の紹介。



オープン例会のご案内

日時　　３月１１日(月)　12:15～13:30
場所　　リーガロイヤルホテル小倉
卓話　　「サンキュードラッグ
～北九州・下関のインフラになる」
サンキュードラッグ㈱
代表取締役　　平野　健二氏

ロータリークラブに関心のある方を是非、お連れ下さい。